

漁海況情報

2000年(平成12年)8月

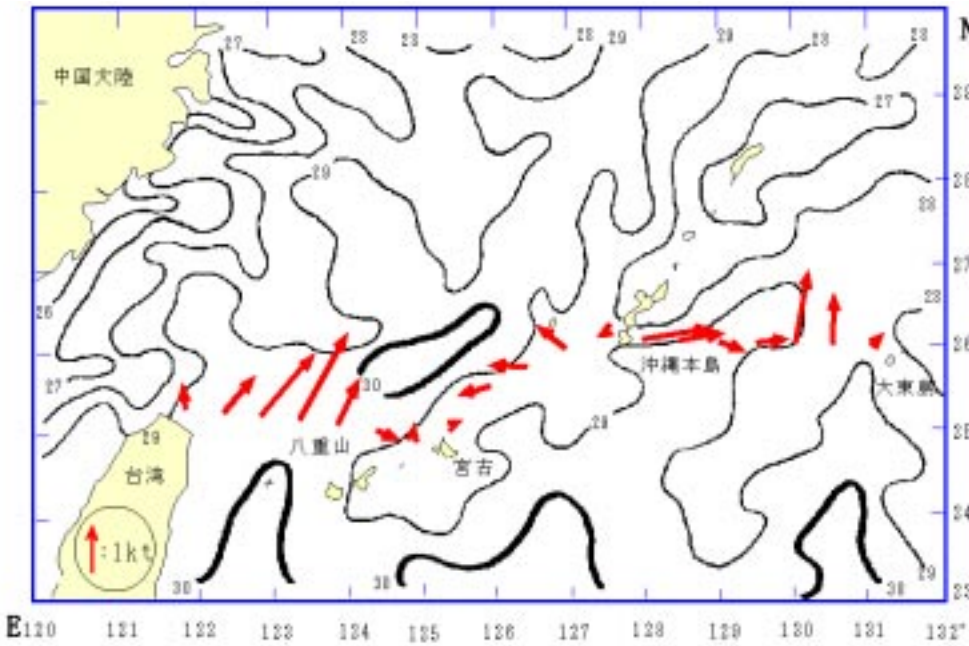
第333号

沖縄県水産試験場

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号

電話 098-994-3593・3597

ファクシミリ 098-995-2357



海況

天候: 8月はよりの風が多く、全体の%を占めた。沖縄本島地域では風速9~11m以上の予報日は18日で、上旬に台風8号、下旬に台風12号が接近した(琉球新報天気欄より)。

流況: 8/11-8/12の観測結果では、那覇-大東間中央で北に流れていた。那覇-宮古間中央では北西に流れていた(定期船による観測結果: 図1)。

図1 表面水温分布図(2000年8月22日), 表層平均流況図(大東行8/11-12, 台湾行8/11-11)
資料: 東シナ海海況速報(漁業情報センター), たいとう(大東海運), 飛龍21(有村産業)

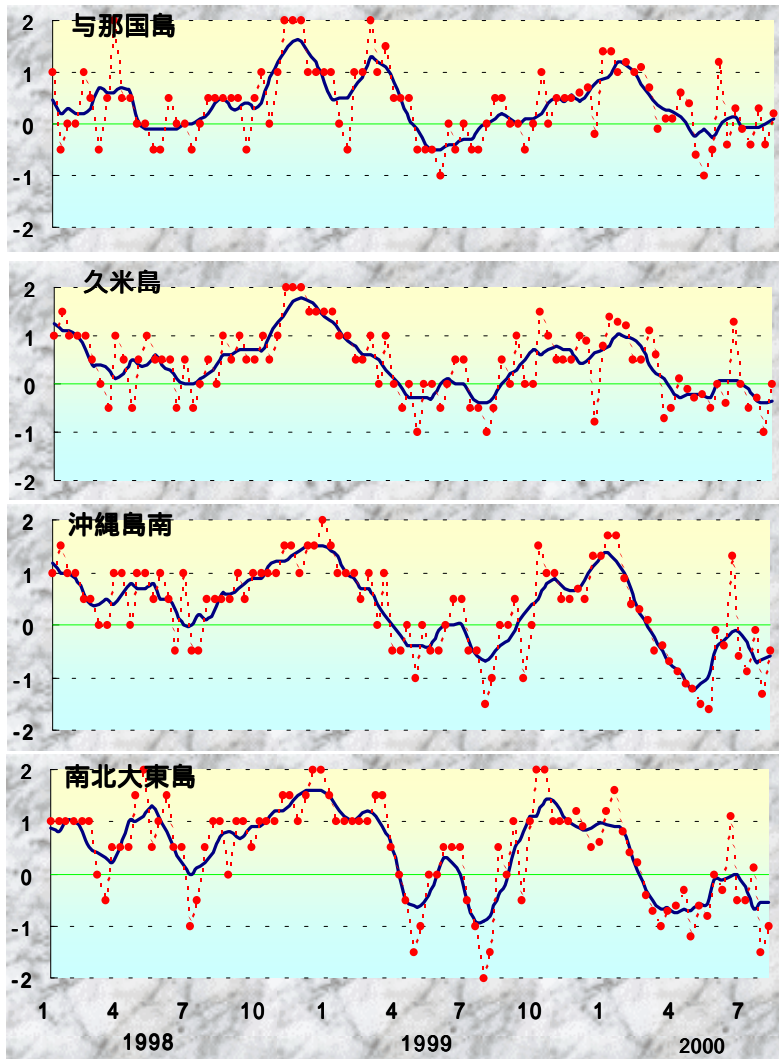
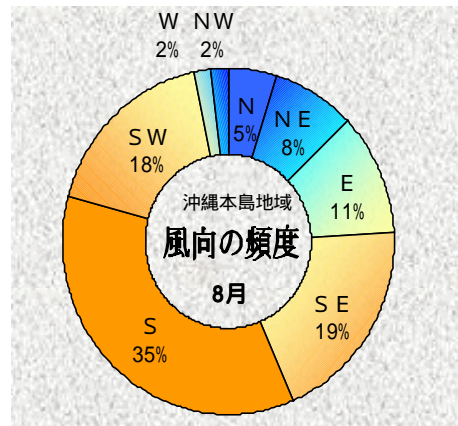


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
資料: 西日本海況旬報(長崎海洋気象台)



表面水温: 8/22(8/15~8/21)では、与那国島から八重山で28-30台、宮古島は28台、久米島・沖縄島西側は27-28台、南・北大東島は28台で、前月中旬と同程度だった(図1)。

与那国、久米島、沖縄島南、南北大東島周辺の表面水温の年平均偏差を図2に示した。

8月の表面水温年平均偏差

与那国	年平均並み
久米島	年平均並み
沖縄島南	やや低め
大東島	やや低め

漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域ではキハダ、伊良部ではシビ、奄美群島ではカツオの漁獲が多かった。

*奄美海域の漁獲情報提供：鹿児島県大島支庁



ぐるくまー (グルクマ)

表1 8月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	計	伊良部	奄美群島
シイラ	1.4	0.3	0.4	0.2	2.3	2.2	6.3
加ガキ	1.6	0.6	0.2	0.0	2.4	0.4	0.7
沖サワラ	0.7	0.1	0.1	0.0	0.9	0.2	3.4
カツオ	0.3	0.0	0.1	0.1	0.4	0.0	30.6
キハダ	14.1	7.3	6.2	1.3	29.0	13.3	2.3
シビ	6.3	3.6	2.8	9.0	21.7	34.7	33.9
メバチ	0.4	0.0	0.3	0.1	0.8	2.4	14.1
計	24.9	11.9	10.0	10.8	57.6	53.2	91.3

糸満では、キハダ(10kg以上)が14.1t、シビ(10kg未満)が6.3t漁獲された。キハダは、港川で7.3t、知念で6.2t、沖縄市ではシビが9.0t漁獲された(表1)。

表2 5~9月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)
沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)

年/月	5月	6月	7月	8月	9月	5-8計
1996年	29.0	15.4	20.9	30.6	21.2	95.9
1997年	25.0	32.8	38.2	28.4	15.4	124.4
1998年	17.3	48.3	43.9	69.4	22.9	178.9
1999年	76.9	37.9	46.8	27.8	26.3	189.4
2000年	17.6	25.9	6.5	29.0		79.0

沖縄本島南部海域における過去5年間の7~11月期のキハダとシビ、シイラの漁獲量を表2~4に示した。

キハダの漁獲量は29.0tで、7月(6.5t)に比べて漁獲量が増えた。昨年の8月(26.1t)とほぼ同水準で例年並だった。(図3)。

表3 5~9月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)
沖縄島南部4漁協合計

年/月	5月	6月	7月	8月	9月	5-8計
1996年	52.3	29.8	30.6	59.5	48.3	172.2
1997年	48.3	29.5	29.5	16.0	13.1	123.3
1998年	17.1	20.5	35.3	53.4	42.7	126.3
1999年	23.6	24.3	28.7	35.3	25.2	111.9
2000年	48.1	40.8	31.4	21.7		142.0

表4 5~9月のシイラ漁獲量(t)
沖縄島南部4漁協合計

年/月	5月	6月	7月	8月	9月	5-8計
1996年	15.3	5.4	0.4	1.9	3.1	23.0
1997年	14.3	6.5	0.8	1.1	5.9	22.7
1998年	40.1	9.9	1.4	2.0	3.4	53.4
1999年	25.2	3.7	0.6	2.9	5.6	38.0
2000年	6.4	4.9	0.2	2.3		13.8

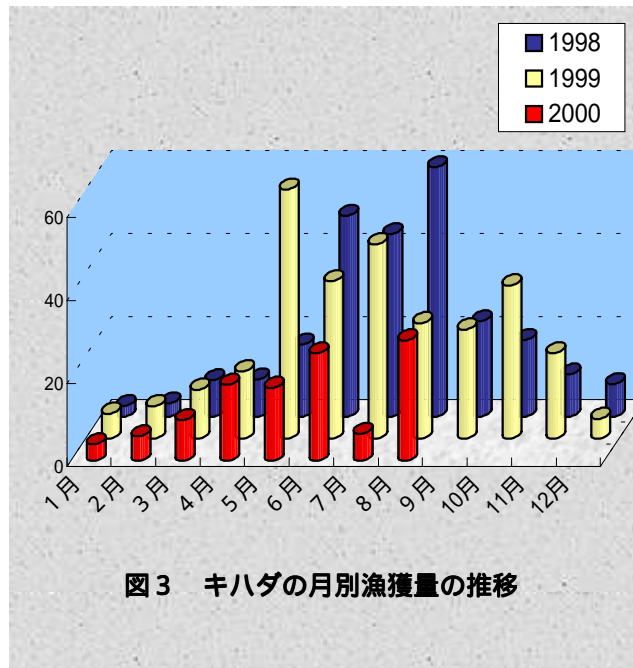
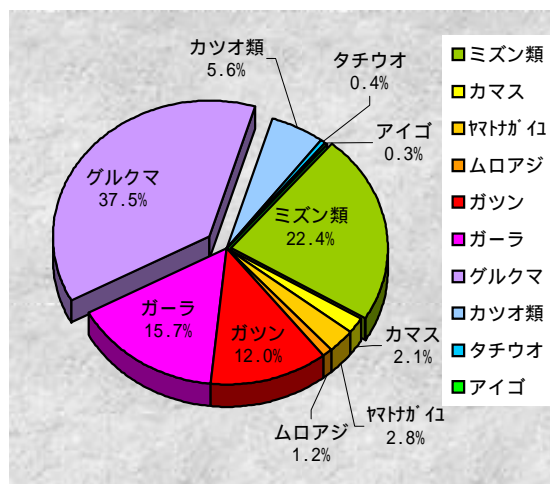


図3 キハダの月別漁獲量の推移

定置網：8月の全体の漁獲状況は、7月(46.1t)に比べて減少した。グルクマ、ミズン、ガーラの漁獲が多かった。

表5 8月の定置の主要魚種別漁獲(t)



魚種名	大型定置			小型定置			合計	
	読谷	知念	石川	与那原	勝連	与那城		金武
ミズン類	2.3	0.0	1.6	0.0	0.3	0.1	0.0	4.4
カマス	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.4
ヤトガハ	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
ムロアジ	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
ガツン	0.9	0.4	0.6	0.0	0.3	0.2	0.0	2.3
ガーラ	0.5	1.7	0.3	0.0	0.1	0.2	0.2	3.1
グルクマ	3.4	0.2	1.2	0.0	0.5	1.4	0.5	7.3
カツオ類	0.4	0.1	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	1.1
タチウオ	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
アイゴ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
その他	1.2	1.2	0.3	0.0	0.2	0.3	0.3	3.5
合計	9.2	4.1	4.7	0.0	1.8	2.2	1.1	23.0